

# 「フィクションとしての原発」

講師 鎌田慧氏 (ルポライター・ノンフィクション作家)

☆日 時：7月9日(土)13時半より(開場13時)

☆場 所：劇団『展望』

☆会場費：500円

東京電力福島第一原子力発電所の『事故』による放射能による汚染は広範囲に渡っているだけでなく終息の目途すらたっていません。今回はかねてより原発の危険性を取材を通じながら発表してきた鎌田慧氏をお招きして講演して頂きます。併せて参加の皆さんとともに原発についても議論していきたいと考えております。皆さまの参加をお待ちしております。

## 《タイムテーブル(予定)》

- 13時半～14時半まで鎌田氏の講演
- 14時半～15時半まで関連ビデオ上映(休憩10分)  
＜チェルノブイリ25周年＞「永遠のチェルノブイリ」(NHK BS 50分)
- 15時半～16時半まで(鎌田氏にも加わっていただいて)討論

## 鎌田慧氏の略歴

1938年生まれ、青森県弘前市出身。

高校卒業後に上京し、零細工場で働く。その後、早稲田大学第一文学部露文科に入学。大学卒業後、トヨタ自動車の期間工の経験をもとに『自動車絶望工場』を発表、注目を集める。以後、被差別者・底辺労働者など、弱者の立場に拠ったルポルタージュを数多く執筆。

1990年、『反骨 鈴木東民の生涯』で新田次郎文学賞受賞。

1991年、『六ヶ所村の記録』で毎日出版文化賞受賞。

取り組んでいる分野は多岐にわたるが、特に原発関連の著書としては、『日本の原発地帯』潮出版社 1982 のち河出文庫、同時代ライブラリー、

『六ヶ所村の記録』岩波書店 1991 のち講談社文庫

『原発列島を行く』集英社新書 2001 ほか。

## 主 催：在韓被爆者問題市民会議

連絡先：東京都北区西ヶ原 3-66-9 ピーコックビル1F アーク印刷(株)内 及川

(携帯 090-4818-7709) email: jcpd@peace.email.ne.jp

## 会場案内図



場 所：劇団『展望』

住 所：

東京都杉並区阿佐谷南 3丁目 3-32

電話 03-3393-2739

(左記の地図参照)

最寄り駅：南阿佐ヶ谷駅(東京メトロ丸ノ内線)。駅から徒歩約2分